

房総を強くする会主催意見交換会日程

	開場	開始	終了	会場
1月19日(日)	17:30	18:00	19:30	天津小湊公民館ふるさとシアター
1月26日(日)	17:30	18:00	19:30	総合運動施設交流棟(陸上競技場西側)
2月 2日(日)	17:30	18:00	19:30	吉尾公民館
2月 9日(日)	17:30	18:00	19:30	太海公民館
2月16日(日)	17:30	18:00	19:30	中央公民館
2月23日(日)	17:30	18:00	19:30	江見公民館

鴨川のみらいを切り開く、喫緊の課題 ～具体的な政策と取り組み～

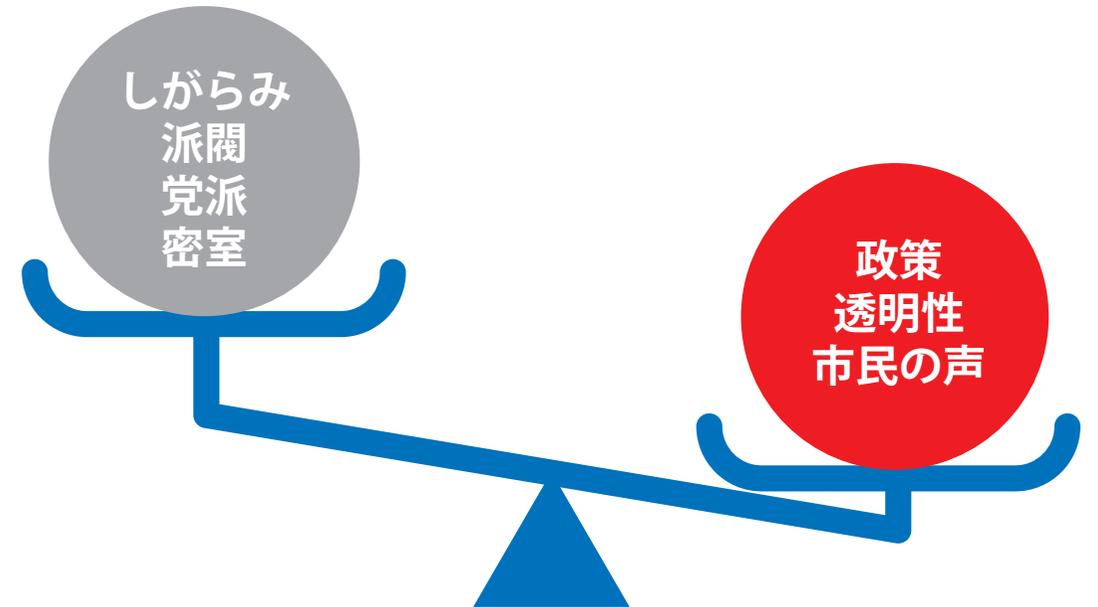
現在の鴨川市には、目の前の課題に迅速かつ具体的に対応することが求められています。以下は、私たちが注目し、取り組むべきと考える重要な課題の一例です。次号以降で様々な課題に対して具体的な対応について考えていきます。

- ① 財政健全化 経常収支比率全国ワースト10に入る状況からの脱却
- ② 学校再編 小中学校再編プロセスの再始動
- ③ 暮らしを守る 高齢者などの生活を守るための取り組み
- ③ 医療環境 鴨川市立国保病院の起債(借金)返済開始後の健全運営に向けた取り組み
- ④ 環境問題 大規模太陽光発電事業への対応
- ⑤ 防災対策 南海トラフ地震を見据えた防災対策
- ⑥ 防犯対策 各地で頻発する犯罪への防犯対策 他

喫緊の課題への対応は、みらいの鴨川ために必要不可欠です。様々な課題に対応するため、私たちは現場の声を丁寧に聴き、それを政策に反映させます。そして、地域での取り組みを**国の政策と直結**させ、市民の皆様にごフィードバックさせることで、鴨川市が抱える課題を強い政策力で解決していきます。



房総を強くする会



鴨川のみらいをつくるのは、しがらみ、派閥、党派、密室ではなく**政策、透明性、市民の声**です。

房総を強くする会 会員募集

従来の枠組みを超え、「鴨川のみらい」をつくる

房総を強くする会は、従来のしがらみ、派閥、党派、密室といった土壌を改め、政策をど真ん中に透明性と市民の声を重視し、市民との対話をもとに「鴨川のみらい」をつくることを目指しています。

「鴨川のみらい」を変えるのは、特別な立場の人ではなく、一人ひとりの声と行動です。あなたの声が、鴨川を強くする力になります。

鴨川のみらいを共に考え、行動したい方
鴨川のみらいづくりに関心のある方
政策をど真ん中に、政策で地域を良くしたい方

ぜひ、ご参加ください。



亀田いくお略歴

氏名：亀田郁夫（かめだいくお）
生年月日：昭和27年2月16日

（学歴）

昭和51年3月 立正大学経営学部卒業

（職等歴）

昭和51年4月 朝日生命保険相互会社入社

昭和56年10月 亀田総合病院入職

昭和60年8月 株式会社ケイティエス設立
代表取締役

平成16年3月～平成18年5月

鴨川市議会議員

平成19年4月～平成29年2月

千葉県議会議員

平成22年6月～平成23年4月

千葉県議会健康福祉常任委員会委員長
平成24年7月～平成25年7月

千葉県議会農林水産常任委員会委員長
平成27年5月～平成28年6月

千葉県議会商工労働企業常任委員会委員長
平成29年3月～令和3年3月 鴨川市長

令和元年4月 房総スカイライン無料化

令和3年5月 新鴨川市立国保病院開院

房総を強くする会 が目指すもの

鴨川のみらいをつくるのは、
「従来の枠組み」ではなく
政策です。

私は、「鴨川のみらい」をつくるためには、従来の枠組みやつながりにとらわれず、そこに暮らす住民の声を反映した政策をしっかりと形にすることが必要だと考えています。また、その信念の下、多くの市民の皆様と対話を重ね、そこから**政策**をつくり、実践することが大切であると心得ています。

しかしながら、鴨川の課題を解決するためには、鴨川の地域だけの対応では限界があることを、これまでの経験から実感しています。

鴨川の貴重な資源である農業、漁業、観光、商業、医療、福祉、教育、文化、スポーツなどを活かしたまちづくりを進めるためには、地域だけでなく、国全体の政策やシステムと連携する仕組みが必要であることを、強く感じています。

「鴨川のみらい」ひいては「房総のみらい」を考えるうえで、今必要なのは、地域で暮らす皆様と国政を担う関係者、そして地方行政を担う市役所が一緒になって**政策**を考える場であると考えます。

地域で抱える問題を国としての課題解決に直結させることで、**政策**の実効性を高めていきます。

政策をど真ん中に

私たちは、政策を中心に据えることで、鴨川の未来を真剣に考え、市民とともに歩む覚悟です。誰でも参加できる透明で開かれた政治を実現し、『政策で鴨川を強くする』ことを揺るぎない信念として掲げます。

政策をど真ん中に置くことで目指すもの

従来の枠組みに左右されない公正な判断
しがらみや派閥など従来の枠組みにとらわれず、市民の皆様と共に市民全体の利益を優先した政策立案につなげます。

地域の課題を的確に解決
政策を重視することで、感情的・対立的な政治ではなく、データや事実に基づいた合理的な意思決定につなげます。

政策の透明性、市民との信頼関係
政策プロセスをオープンにし、密室政治を排除します。また、市民が政策決定に参加しやすい仕組みを作ります。

地域に即した柔軟な対応
特定の利害関係や立場にとらわれず、地域の現状を踏まえた柔軟な政策を実行します。

市民参加の促進と新たな民主主義
政策重視を徹底し、市民が自ら考え、意見を表明する場を増やし、「自分たちのまちを自分たちでつくる」ことを可能にする環境を醸成します。

長期的で持続可能な地域づくり
一時的な人気取りではなく、将来を見据えた政策を着実に進めます。

1 経済再生の実現

人口減少社会に挑戦
農業・漁業の振興に挑戦
新しい時代の商業・観光に挑戦
地域資源の再発見と利活用に挑戦
インフラ整備に挑戦



2 守る命・生活、つなぐ未来

医療・健康・介護・福祉を守る
教育・子育て環境を守る
歴史・スポーツ・文化・芸術を守る
防犯・防災で安心と安全を守る
生活環境を守る



3 市民のために変わる市役所

市役所の意識改革の徹底
国と市民直結の課題解決システム構築
財政危機からの脱却

